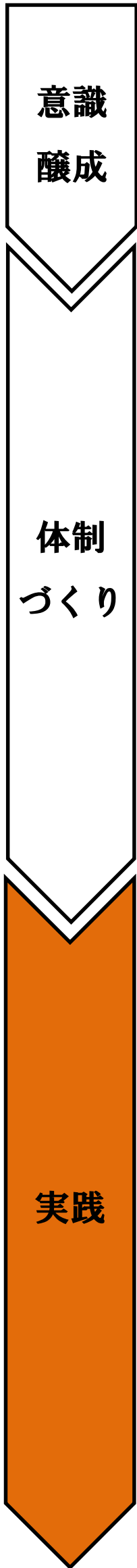
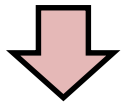


支え合いのしくみづくりに向けた新潟市の取り組み

※「支え合いのしくみづくり推進員」＝「推進員」、「支え合いのしくみづくり会議」＝「協議体」と表記しています。



| | |
|--------|---|
| 平成26年度 | <p>【地域包括ケア構築元年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河田瑠子氏 支え合いのしくみづくりアドバイザー就任 ・地域包括ケア推進モデルハウス「実家の茶の間・紫竹」開設 |
| 平成27年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人さわやか福祉財団と包括連携協定を締結 ・各区に第1層協議体を設置し、推進員を選出 ・戦略会議設置 |
| 平成28年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・第1層推進員連絡会（定期）を開催 <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>第1層推進員の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各区に地域包括ケア推進モデルハウスを設置 第1層推進員が地域の人たちや区、社協、地域包括支援センターなどを含めた協議体メンバーと協力し合い、各区に今後の助け合いを広げていくための拠点として設置に取り組んだ。 ・各日常生活圏域に第2層協議体を設置し、推進員を選出 第1層推進員が中心となり、第2層立ち上げのための準備会から始め、協議体を設置し、推進員の選出を進めた。 これらの実施に当たっては、包括連携協定を結んでいる公益財団法人さわやか福祉財団から協力していただき、国や全国各地の情報を提供いただくとともに、ワークショップを通じて地域で不足する助け合いを明らかにし、準備会や協議体で共有しながら、自分たちのできることに気づき、協議体づくりや推進員選出につなげていった。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・茶の間の学校 地域の茶の間の運営者の支援や新たな担い手の育成を目的とし、全6回の集中講座を年2回実施 |
| 平成29年度 | <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 地域包括ケア推進モデルハウス連絡会 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 第2層推進員研修会 </div> </div> <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア推進モデルハウスの役割の再認識 ・保健師・リハビリ専門職の派遣等新たな活動の展開 ・地域包括ケア推進モデルハウス間の情報共有 <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">地域の支え合いのしくみづくりの更なる拠点化</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>↓</p> <p>地域で不足するサービス・支援の創出</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>↔</p> <p>連動</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 80%;"> 茶の間の学校 </div> <p style="text-align: right;">8月・11月</p> <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子・超高齢社会がもたらす不安と孤立を解消する『地域の茶の間』をテーマに地域の居場所づくりや“お互いさま”の人間関係づくりを学び合う。 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>社会貢献・地域貢献を目指す人を増やすこと、茶の間をベースにした助け合い・生きがいの創出、担い手の育成</p> |



「困ったときは、助けて」と言い合える支え合いの地域づくりの実現
誰もがずっと住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまち“新潟”の実現